

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科

機械実習 科目 工業

教科： 機械実習 科目： 工業

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年 M1 組～ 組

教科担当者： (M1組：) (組：) (組：) (組：) (組：) (組：)

使用教科書： (機械実習 1, 2 (実教出版))

教科 機械実習 の目標：

- 【知識及び技能】旋盤、溶接、フライス盤の使用方法を理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】旋盤、溶接、フライス盤を適切に活用できる。
- 【学びに向かう力、人間性等】旋盤、溶接、フライス盤に興味関心を持つ。

科目 工業 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤の使用方法を理解している。 ・溶接の原理や溶接法を理解している。 ・フライス盤の概念や使用方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤を適切に使用し、作品を製作することができる。 ・各種溶接機器を適切に使用し、作業することができる。 ・フライス盤を適切に使用し、作品を製作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤に興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 ・溶接に興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 ・フライス盤について興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤作業の基礎を習得する。 ・教説作業の基礎を習得する。 ・フライス盤の基礎を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤 ・溶接 ・フライス盤 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】各種工作機器の使用方法を理解している。 【思考・判断・表現】各種工作機器を使用し、作品等を製作することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】各種工作機器に興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 	○	○	○	44
	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤作業の基礎を習得する。 ・教説作業の基礎を習得する。 ・フライス盤の基礎を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤 ・溶接 ・フライス盤 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】各種工作機器の使用方法を理解している。 【思考・判断・表現】各種工作機器を使用し、作品等を製作することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】各種工作機器に興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 	○	○	○	40
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤作業の基礎を習得する。 ・教説作業の基礎を習得する。 ・フライス盤の基礎を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋盤 ・溶接 ・フライス盤 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】各種工作機器の使用方法を理解している。 【思考・判断・表現】各種工作機器を使用し、作品等を製作することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】各種工作機器に興味関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 	○	○	○	40
							合計